

教育哲学研究

第 104 号

2011

特集 教育哲学と歴史（教育哲学における歴史研究の意味）

- 吉田熊次と〈現代〉教育学の誕生
——教育研究における哲学と歴史の位置づけをめぐる—— …………… 森田 尚人
教育と歴史の哲学に向けて …………… 相馬 伸一
歴史の物語り論と教育哲学 …………… 西村 拓生

論文

- 前後期シュタイナーを貫く「世界自己」としての「私」という観点
——シュタイナーのシュティルナー解釈に見られる倫理観に着目して——
…………… 河野 桃子
言語ゲームへのイニシエーションとしての教育
——後期ウィトゲンシュタインにおける「訓練」の意義—— …………… 渡邊福太郎
他律による自律——レヴィナスにおける〈教え〉の概念をめぐる——
…………… 平石 晃樹

エッセイ

- 子どもの「成長」を導く教師の専門性
——教師の探求的コミュニケーション能力と学習活動の実験的構想力——
…………… 藤井 千春

教育哲学を考える

- 教育のアポリアを考える …………… 渡邊 満

書評

- 青柳宏幸著『マルクスの教育思想』 …………… 白銀 夏樹
大西正倫著『表現的生命の教育哲学——木村素衛の教育思想——』 …………… 笹田 博通
松原岳行著『教育学におけるニーチェ受容史に関する研究
—— 1890-1920 年代のドイツにおけるニーチェ解釈の変容 ——』
…………… 相澤 伸幸
山本孝司著『超越主義と教育——ブロンソン・オルコット思想研究序説——』
…………… 宮本健市郎

図書紹介

- 生田久美子、北村勝朗編著『わざ言語——感覚の共有を通しての「学び」へ——』
…………… 山本 正身
菱刈晃夫著『からだで感じるモラリティ——情念の教育思想史——』
…………… 山内 清郎
増渕幸男著『グローバル化時代の教育の選択——高等教育改革のゆくえ——』
…………… 虎岩 朋加
柳沼良太著『ポストモダンの自由管理教育
——スキゾ・キッズからマルチ・キッズへ——』
…………… 広石 英記

Cornelie Dietrich/ Hans-Rüdiger Müller (Hrsg.):
Die Aufgabe der Erinnerung in der Pädagogik.

……………山名 淳

欧文摘要

教育哲学会